斬る（1962）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 71分
初公開日 1962/07/01

【解説】
柴田錬三郎の同名小説を「黒蜥蜴」の新藤兼人が脚色し「婦系図」の三隅研次が監督。「剣」三部作の第一作で、この後「剣」「剣鬼」が制作された。
出生に秘密を抱える小諸藩士の高倉信吾は、藩主の求めに応じて水戸の庄司嘉兵衛と立ち会い“三絃の構え”で嘉兵衛を倒した。数日後、養父の信右衛門と義妹の芳尾が池辺親子に斬殺されたことを知り、信吾は二人を国境に追い詰め討ち果たした。江戸に出た信吾は千葉道場主栄次郎と剣を交える。栄次郎は信吾の非凡さに気づき、幕府大目付の松平大炊頭に彼を推挙した。三年後、信吾は大炊頭とともに取り締まりのため水戸へ向かうのだったが…。

【クレジット】
監督 三隅研次
企画 宮田豊
原作 柴田錬三郎
脚本 新藤兼人
撮影 本多省三
美術 内藤昭
編集 菅沼完二
音楽 斎藤一郎
助監督 辻光明
出演 市川雷蔵 高倉信吾
藤村志保 山口藤子
渚まゆみ 高倉芳尾
万里昌代 田所佐代
成田純一郎 田所主水
丹羽又三郎 千葉栄次郎
天知茂 多田草司

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.